

受講料無料

令和5年度 医療的ケア児・者等支援促進事業 横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修 公開講座

日程：令和5年5月25日（木）～12月3日（日）
16講座 全8日

会場：横浜市医師会会議室他（横浜市健康福祉総合センター6階）
神奈川県横浜市中区桜木町1-1（最寄駅：JR・地下鉄桜木町駅）

内容 医療的ケア児・者等支援に必要な医療・福祉・教育等に関する基礎的な知識及び多職種連携について学習できる研修です。
国が示す「医療的ケア児等コーディネーター養成研修カリキュラム」を踏まえ、市内において医療的ケア児・者等の支援を行う上で必要な内容となっております。また、本研修は横浜市から委託を受けた研修です。

対象 市内訪問看護ステーションに勤務する訪問看護師、または、市内障害福祉サービス事業所や保育園・幼稚園・学校・医療機関等で従事する者の中で医療的ケア児・者等支援に関心がある者。

〔全講座来場受講〕 定員50名程度で応募者多数の場合は選考となります。

〔スポット受講〕 定員は設けず、zoomによるweb研修講演での受講となります。

修了 本研修を全講座来場で受講し、修了した方には「横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修」修了証書を交付します。
（「要医療児者支援体制加算」の算定要件の一部）

遅刻・早退、受講態度の不良は欠席とみなし、修了証書は交付できません。

申込 下記申込フォームのQRコードからお申込みいただくか、別紙申込用紙に必要事項を記載の上、メールでご回答ください。
受講に伴うアンケートに回答頂きます。応募者多数の場合は選考となります。

申込締切 4月20日（木） 必着

締切後、スポット参加をご希望される場合は、別途ご連絡（ご相談）ください。

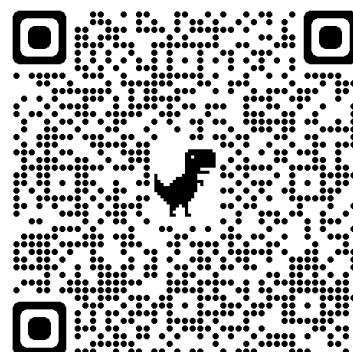
・来場の際は公共交通機関を利用してください。

その他 本研修の修了者の情報については、医療的ケア児・者等支援者養成研修の修了者名簿として集約し、横浜市に報告します。

・本研修終了後、「横浜型医療的ケア児・者等支援者」のいる施設として勤務先施設名を公表します。



横浜市委託事業
《お問い合わせ先》主催
一般社団法人 横浜市医師会
横浜市中区桜木町1-1
横浜市健康福祉総合センター6階
TEL：045-201-7366
E-mail:iryo-kaigo-
hoken@yokohama-med.or.jp



↑ 申込フォーム

令和5年度横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修（合計8日）

| no. | 月 日 | 開催時間 | 講演名 | 内容・目的 | 講師所属・職位・講師名 |
|-----|-------------|---|--|---|---|
| 1 | 5/25(木) | 9:00 ～ 9:15 | 開講式 研修概要説明 | 研修の概要 | 横浜市医師会常任理事 西神奈川ヘルスケアクリニック 院長 赤羽 重樹 |
| 2 | | 9:15 ～12:00 | 横浜型医療的ケア児・者等 コーディネーター及び支援者 の役割について 医療的ケア児・者等の支援に ついて 【一部グループワーク】 | ①各職種の役割・支援内容を理解する ②支援者の養成の目的・役割を理解する ③横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターに求められる役割を理解する ④医療的ケア児等コーディネーターと横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの違いを理解する ⑤医療的ケア児・者等の地域生活を支えるために（多職種連携・ネットワーク作り・資源の開発等）必要なことを理解する ⑥医療的ケア児・者等の支援に求められることを理解する | 横浜市 |
| 3 | | 13:00 ～ 17:00 | 障害のある子どもの疾患の特 徴と成長発達の特徴 | ①障害のある子どもの成長と発達の特徴を理解する ②疾患の特徴・生理を理解する ③日常生活における支援を理解する ④病院のケア、重症心身障害児者施設のケア 及び在宅のケアの違い ⑤救急時の対応を理解する | 能見台こどもクリニック 院長 小林 拓也 |
| 4 | 6月16日(金) | 9:00 ～ 17:00 | 障害福祉制度・サービス等につ いてⅠ | ①障害福祉制度・サービスの概要について理解する ②横浜市特有の障害福祉制度・サービスについて理解する ③障害福祉サービス等を利用した医療的ケア児・者等の地域生活について ※NO.4・5は連続した内容です。2回通しての受講を推奨します。 | 横浜市東部地域療育センター 通園課 園長 中尾 健太郎 横浜市多機能型拠点 郷 施設長 諫山 徹太郎 つるみ地域活動ホーム幹 施設長 斉藤 達之 他 横浜市健康福祉局 |
| 5 | 7/3(月) | 9:00 ～ 12:00 | 障害福祉制度・サービス等につ いてⅡ | ①障害福祉制度・サービスの概要について理解する ②障害福祉サービス等を利用した医療的ケア児・者等の地域生活について ※NO.4・5は連続した内容です。2回通しての受講を推奨します。 | 合同会社ころころ紡ぎ 代表 江部 真由美 横浜市健康福祉局 |
| 6 | | 13:00 ～ 17:00 | 医療的ケア児・者等の遊び・保 育について 虐待への対応と権利擁護につ いて | ①医療的ケア児・者等の遊び・保育について理解する ②虐待リスクと対応方法について理解する | NPO法人laule'a 副理事長兼 遊びりパークリノア 責任者 大郷 和成 横浜市健康福祉局・こども青少年局 |
| 7 | 8月10日(木) | ①9:00 ～ 12:30 ② 13:30 ～ 17:00 | 在宅人工呼吸器を装着してい る医療的ケア児・者等への理 解 ② 医療的ケア児・者等が使用す る医療機器について ※午前・午後入れ替えあり | ①在宅人工呼吸器について理解する ②在宅人工呼吸器装着中の医療的ケア児・者等の 生活・課題・連携について理解する ③在宅呼吸器・酸素療法・経管栄養・気管カニューレ・吸引器 等を理解する | ULU訪問看護ステーション 梅澤 恵美 各医療機器メーカー |
| 8 | 9/30 (土) | ②9:00 ～ 13:30 ① 13:30 ～ 17:00 | 呼吸・姿勢・リハビリについて 【実習】 ※午前・午後入れ替えあり | ①重症心身障害児・者の呼吸のメカニズムと 呼吸障害について理解する ②効果的なポジショニングとリラクゼーションの実践を理解する ③リハビリの目的と実際 | 多機能型拠点こまち 福原 一郎 他 |
| 9 | | 9:00 ～ 10:50 | 医療的ケア児・者等の歯科診 療について | ①医療的ケア児・者等の歯科診療と課題を理解する ②歯科医療の連携への方向性について理解する | 横浜市歯科医師会他 |
| 10 | | 11:00 ～ 12:00 | 医療的ケア児・者等への薬局 の対応 | ①医療的ケア児・者等への薬局の対応と課題を理解する ②薬局との連携への方向性について理解する | 横浜市薬剤師会 |
| 11 | | 13:00 ～ 17:00 | 小児在宅医療における連携・ 協働 | ①主治医病院、かかりつけクリニック、往診医、訪問看護等の 役割・仕組みと連携を理解する ～各医療機関の立場からの意見について～ | 神奈川県立こども医療センター 循環器内科医長 柳 貞光 地域連携・家族支援局長兼地域医療連 携室長 星野 陸夫 他 |

令和5年度横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修（合計8日）

| no. | 月 日 | 開催時間 | 講演名 | 内容・目的 | 講師所属・職位・講師名 |
|-----|-----------|---------------------|---|--|--|
| 12 | 10月24日（火） | 9:00 ～ 12:00 | 市立学校における医療的ケア児の対応について | ①各ケア児の就学の仕組みについて ②学校の医療的ケアの実施体制について ③小中学校での医療的ケアの現状を理解する ④特別支援学校における医療的ケアの現状を理解する ⑤学校と医療・福祉・地域との連携について理解する | 横浜市教育委員会事務局 |
| 13 | | 13:00 ～ 17:00 | ライフステージにおける支援、医療的ケア児・者の家族支援 | ①各ライフステージにおける、医療的ケア児・者への支援に必要な視点について理解する ②医療的ケア児・者等の家族支援について理解する ※NO.13・14・15は連続した内容です。3回通しての受講を推奨します。 | 横浜市総合リハビリテーションセンター 相談調整課 課長 小田 芳幸 他 |
| 14 | 11月28日（火） | 9:00 ～ 17:00 | 相談支援の技法Ⅰ 利用者理解とケアマネジメント | ①相談支援の基本的な視点について理解する ②本人・家族の思いを理解する ③権利擁護・意思決定支援について理解する ④ケアマネジメントの技法を理解する ※NO.13・14・15は連続した内容です。3回通しての受講を推奨します。 | 横浜市総合リハビリテーションセンター 相談調整課 課長 小田 芳幸 他 |
| 15 | 12/3（日） | 9:00 ～ 12:00 | 相談支援の技法Ⅱ ネットワークの形成 | ①個別の支援から地域で支える支援について理解する ※NO.13・14・15は連続した内容です。3回通しての受講を推奨します。 | 横浜市総合リハビリテーションセンター 相談調整課 課長 小田 芳幸 他 |
| 16 | | 13:00 ～ 17:00 | 医療的ケア児・者等支援における多職種連携・協働（16:30まで） 【グループワーク】 修了式（16:40開始） | ①多職種連携の課題・連携のあり方を理解する ②支援チーム作りと支援体制整備を検討する ③支援チームを育てるために必要なことを検討する | 横浜型医療的ケア児・者コーディネーター 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局長兼地域医療連携室長 星野 陸夫 |

e-mail : iryo-kaigo-hoken@yokohama-med. or. jp

令和5年度 横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修 公開講座 受講申込書

| | | |
|--------------------|---------------|--|
| フリガナ | 所属施設 名・部署名 | |
| 氏名 | 所属先住所 | |
| ご本人連絡先 (Tel) | 所属先Tel | |
| ご本人連絡先 (E-mail) | 職種 | |

希望される講義の受講希望欄に○をつけてください。

| no. | 月日 | 開催時間 | 講演名 | 受講希望 |
|-----|---------|-------------------------------------|---|------|
| 1 | 5/25(木) | 9:00～ 9:15 | 開講式 研修概要説明 | |
| 2 | | 9:15～ 12:00 | 横浜型医療的ケア児・者 等コーディネーター及び支 援者の役割について 医療的ケア児・者等の支 援について 【一部グループワーク】 | |
| 3 | | 13:00～ 17:00 | 障害のある子どもの疾 患の特徴と成長発達 の特徴 | |
| 4 | 6/16(金) | 9:00～ 17:00 | 障害福祉制度・サービ ス等についてⅠ | |
| 5 | 7/3(月) | 9:00～ 12:00 | 障害福祉制度・サービ ス等についてⅡ | |
| 6 | | 13:00～ 17:00 | 医療的ケア児・者等の遊 び・保育について 虐待への対応と権利擁護 について | |
| 7 | 8/10(木) | ①9:00～ 12:30 ②13:30 ～17:00 | 在宅人工呼吸器を装着し ている医療的ケア児・者等 への理解 医療的ケア児・者等が使用 する医療機器について ※午前・午後入れ替えあり | |
| 8 | | ①9:00～ 12:30 ②13:30 ～17:00 | 呼吸・姿勢・リハビリに ついて 【実習】 ※午前・午後入れ替え あり | |

| no. | 月日 | 開催時間 | 講演名 | 受講希望 |
|-----|----------|-----------------|---|------|
| 9 | 9/30(土) | 9:00～ 10:50 | 医療的ケア児・者等 の歯科診療について | |
| 10 | | 11:00～ 12:00 | 医療的ケア児・者等 への薬局の対応 | |
| 11 | | 13:00～ 17:00 | 小児在宅医療におけ る連携・協働 | |
| 12 | 10/24(火) | 9:00～ 12:00 | 市立学校における医 療的ケア児の対応に ついて | |
| 13 | | 13:00～ 17:00 | ライフステージにおけ る支援、医療的ケア 児・者の家族支援 | |
| 14 | 11/28(火) | 9:00～ 17:00 | 相談支援の技法Ⅰ 利用者理解とケアマ ネジメント | |
| 15 | 12/3(日) | 9:00～ 12:00 | 相談支援の技法Ⅱ ネットワークの形成 | |
| 16 | | 13:00～ 17:00 | 医療的ケア児・者等 支援における多職種 連携・協働(16:30ま で) 【グループワーク】 修了式(16:40開始) | |

※お申し込み後、質問事項のメールをお送り致しますので、必ずご回答願います。
※申し込み多数の場合は選考となります。